

## ESD 推進ネットワーク全国フォーラム 2018 プログラム (案)

ESD 推進ネットワーク全国フォーラム（以下「全国フォーラム」）は、原則毎年 1 回、ESD 推進ネットワークの主たるステークホルダーが一堂に集い、ESD に関する最新の国際動向、国内動向及びネットワーク形成の状況を共有するとともに、相互のつながりを構築・強化することにより、ネットワークが成長するための機会として開催する。

初回の ESD 推進ネットワーク全国フォーラム 2016 は、「ESD 第 2 ステージ：未来をつくり学びの俯瞰図」というテーマのもと、ESD 推進ネットワークと SDGs との関連および全国センターの役割に焦点をあてた。第 2 回の ESD 推進ネットワーク全国フォーラム 2017 は、「地域における ESD のさらなる展開にむけて」をテーマとして、平成 29 年度に開設された地方 ESD 活動支援センターの役割と、新たに登録を開始する「地域 ESD 活動推進拠点（地域 ESD 拠点）」に関する理解の促進にフォーカスした。

平成 30 年度の ESD 推進ネットワーク全国フォーラム 2018 では、地域 ESD 拠点到に焦点をあて、地域における課題解決に向かう可能性について意見交換を行う。

■主催 ESD 活動支援センター、文部科学省、環境省

■共催 独立行政法人国立青少年教育振興機構

■日時 平成 30 年 11 月 30 日（金）13:00-18:00

12 月 1 日（土）10:00-14:30

■会場 オリンピック記念青少年総合センター

全体会：小ホール（定員 300 名）

分科会：分科会専用会議室 5 室

■開催目的

1. ESD に関する最新の国際動向、国内動向を共有するとともに、「ESD 推進ネットワーク」のこれまでの到達点を共有する。
2. 「ESD 推進ネットワーク」において重要な役割を担う地域 ESD 拠点の活動と可能性について、具体的活動事例に基づいた経験の交流を行うことで、地域 ESD 拠点間のつながりを深め、活動の深化、高度化を図る。
3. 地域 ESD 拠点の活動を学ぶことにより、地域 ESD 拠点への関心を喚起し、地域 ESD 拠点登録の促進を図る。
4. 分野、セクターを超えて多様な主体が連携・協働して ESD を推進（質的向上・量的拡大）するために、お互いに面識をつくり、地域を越えて実践例をもとに学び合い、ESD 推進方策について意見交換を行う機会とする。
5. SDGs 達成に向けた意識・行動変革を進める ESD という意識の共有をすすめる。

■想定する参加者

地域 ESD 拠点および地域 ESD 拠点の登録に関心を持つ組織・団体  
 地方 ESD 活動支援センター

その他、持続可能な地域づくりと人づくりに関心を持つ、教育関係者、自治体関係者、  
 NGO/NPO、公益法人等、企業、産業界、学生をはじめとする若者、メディア等

■テーマ（案） 地域課題の解決に向けた地域 ESD 拠点の可能性

■内容 分科会を含む、以下のセッション・スペースを設ける。

- ・ ESD 推進ネットワークの現状・課題と将来展望について意見交換をするためのセッション
- ・全国的な ESD 推進組織・団体が活動内容を共有し、地域 ESD 拠点、その他のステークホルダーと交流するセッション
- ・政府による施策・国際的動向を含め、ESD に関する最新の知見を学ぶセッション
- ・地域 ESD 拠点の実践を中心に全国各地の実践例を学び合うセッション
- ・ ESD 推進ネットワークを促進する意見交換及びネットワーク形成・拡大の機会となるセッション

■プログラム概要

11 月 30 日（金）

12 時 30 分	受付開始
13 時 00 分	開会挨拶（主催者、共催者）
13 時 15 分	文部科学省 環境省 ESD 活動支援センター
13 時 15 分	フォーラム導入
13 時 25 分	
13 時 25 分	セッションⅠ．地域における ESD のさらなる展開に向けて：
15 時 15 分	基調パネルディスカッション 地域課題の解決に向けた地域 ESD 拠点の可能性
	1. 実践の共有 ＊特定の課題解決に対する取り組み例を紹介
	2. 登壇者同士の振り返り・フロアとの質疑応答、意見交換
	3. 総括
	（休憩）
15 時 30 分	セッションⅡ．ESD 推進ネットワークと多様な活動事例：
16 時 30 分	ポスター発表・情報交流セッション
	1. 概要紹介（各団体 1 分程度）
	2. 交流
	3. 総括（3 分程度）
16 時 30 分	セッションⅢ．ESD 関連省庁施策と ESD 推進ネットワークへの期待
18 時 00 分	

テーマ案  
消費者行動と ESD

消費者庁、農林水産省、文部科学省（消費者教育担当部局）、環境省（関連部局）に依頼を検討。

---

18時30分-	懇親会（希望者のみ、会費制）
20時00分	場所：オリンピック記念青少年総合センター内レストラン

---

■12月1日（土）

---

10時00分-	セッションⅣ. 分科会：地域 ESD 拠点：活動成果と可能性
12時00分	1. 分科会 分科会 1) 分科会 2) 分科会 3) 分科会 4) 分科会 5) 青少年教育施設での体験活動を充実させる ESD（仮）
	(昼食休憩)
13時00分-	(セッションⅣ継続)
14時00分	2. 分科会成果報告 3. 質疑応答 4. 総括
14時00分-	セッションⅤ. 全体総括
14時25分	
14時25分-	閉会挨拶（主催者・共催者）
14時30分	独立行政法人国立青少年教育振興機構

---

特記事項

- 地域 ESD 拠点、地方センター向け特別セッションを別途設けることを検討。  
開催タイミング候補  
全国フォーラム終了後：12月1日（土）15時～16時30分
- 独立行政法人国立青少年教育振興機構は、全国フォーラム 2018 を国立青少年自然の家及び国立青少年交流の家の職員研修に位置づけることを検討中。

参考：独立行政法人国立青少年教育振興機構トップページ左欄に全国の施設一覧  
<http://www.niye.go.jp/>

- 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）は、「ESD の深化による地域の SDGs 推進事業」（平成 30 年度グローバル人材の育成に向けた ESD の推進事業）におけ

る全国 24 校のサステイナブルスクールのネットワークの展開について、文部科学省からの要請もあり本全国フォーラムとの連携によるシナジー効果を模索している。(本事業は、昨年度まで ACCU が文部科学省から委託を受け実施していた「ESD 重点校形成事業」の継続事業

参考：キラリ発進！サステイナブルスクール

<http://www.unesco-school.mext.go.jp/goodpractices/goodpractices.dom/>キラリ発進！サステイナブルスクール/

全国フォーラムを全国 24 校のサステイナブルスクールの発信機会と位置づけ、以下を検討中。

- ・サステイナブルスクールの教職員の参加
- ・サステイナブルスクールの教職員によるブース・ポスター発表
- ・全国フォーラム終了後にオリセン内にて「サステイナブルスクール」報告会開催